



めぐみ会

めぐみの森

<http://www.kcc.or.jp/>



第31号

2023.8

社会福祉法人
めぐみ会



ホームページ
チャットボット案内人
りっすん

暦の上では秋立つとはいって、うだるような暑さが続いておりますが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

2019年に中国から初めて報告のあった新型コロナウイルス感染症は、今年の5月に感染症法上の位置付けが2類相当から5類感染症へと引き下げとなりました。約4年にわたり世界中で猛威を振るってきた感染症ですが、5類へと引き下げられたとはいえ、ウイルス自体の感染力は変わらず、夏季においても衰えは見られません。5類移行後は、行動の制限が無くなり、感染対策の実施については個人・事業者の判断に委ねられている所ではありますが、福祉サービスの特性上、感染予防対策は引き続き取つてまいります。

また、今年度は今まで新型コロナウイルス感染症により中止となっていた地域行事が再び開催されるようになつてきました。皆様楽しみにされている地域行事への参加は、感染対策を取りつつ進めていきたいと思います。

これからも安心で安定したサービス提供が出来るよう取り組んでまいります。
ご家族ご利用者の皆様におかれましても引き続き基本的な感染対策の「理解」「協力をよろしくお願ひいたします。

グループホーム すてっぷ

管理者 北田 壮



入所支援係



障害者支援施設 かしの木ケアセンター

かしの木ケアセンター

ではこれまで感染症の流行により、数年に渡って外出の自粛を強いられてきました。5類移行に伴い【さよならコロナ外出】というテーマで、数年ぶりにボランティアにも協力いただき、近隣のショッピングモールへの買い物へ行きました。事前に買いたいものを考える頃から皆さんとても楽しみにされており、当日は計画的にお店を回ることができました。時間が短く感じた方もいたとは思いますが、皆さん笑顔で両手いっぱいのお土産を持っている方もおりました。今回をきっかけに下半期もできるだけ多くの外出機会が作れるよう企画していきたいと思います。

また今年度は住宅機能強化として、入浴機器入替の調査を進めております。入居者が快適にお過ごしいただけるよう環境整備を計画的に進めてまいります。

栄養係

栄養係では、衛生的かつ安心安全で良質な食事の提供、利用者に喜ばれる食事の提供、おいしい食事の提供のために日々努めています。また、定期的に個々の栄養評価と経過観察（栄養ケアマネジメント）をおこないご利用者様一人一人の生活の質の向上を目指しております。

また、今年度から初の取り組みで、47都道府県ご当地メニューを年6回以上提供することとなりました。感染防止でなかなか外出やイベントの機会が少ない状況に、せめて食事で旅行気分を味わってもらえたたらと思い、厨房と協力し今回の計画が実現いたしました。既に2回提供を行いましたが、ご利用者様ならび職員にも、「美味しい」「すごい」「またやってほしい」とご好評いただけております。ご利用者様の笑顔に繋がることや、食事が日々の生活の楽しみになっていただけていることが私たちの励みや原動力となっております。

引き続き、ご利用者様に喜んでいただけるよう工夫を凝らし、取り組んでまいります。



神奈川県
ご当地メニュー
しらす丼

就労支援事業所 のびる作業所



2023年度になり4か月が経過しました。今年度から利用開始された方々も新しい環境に大分慣れてきた様子で日々活動をおこなっています。

就労支援係では5月にGWイベントとかしの木の管理栄養士による栄養座学、調理に伴う衛生指導、調理支援を実施しました。

GWイベントでは休憩時間にたい焼きとお茶を召し上がり、お仕事の合間の和み空間で皆さん楽しんでおられました。

栄養座学では、小林管理栄養士よりわかりやすく説明をしていただき、利用者の皆さんも真剣な表情で話を聞いていました。また、手洗いの練習も行い一生懸命勉強されていました。

就労生活介護係では4月にイースターアイベント、5月に皐月イベントを実施いたしました。

イースターアイベントでは、卵にまつわる創作物を作り、パンケーキを作り食べました。皆さん一生懸命卵に飾りつけを行っていました。パンケーキは非常に好評でした。

皐月イベントでは、5月の飾りつけや、創作物の作成をし、レクリエーションを楽しみました。レクリエーションは非常に盛り上りました。

のびる作業所は今年度から新型コロナウイルス5類への移行とともにイベント等徐々に再開をはじめ、日常を取り戻しつつあります。

今後もご利用者の皆さんのが望む暮らしへ少しでも近づいていけるよう活動を行っていきます。



さてっぷでは、コロナ禍において地域行事の参加やグループでの外出など長期に渡り自粛を強いられてきました。そのような状況下ではありましたが、一部の方は外部サービスを使い感染状況を見ながら個別の外出をすることができました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類になったことを踏まえ、感染症の動向をみつつ、行事への参加や、要望の多く聞かれるグループでの外出など進めていきたいと思います。



いっぽでは、既存のグループホームとしての機能で、時代や社会情勢と合っていない事柄や利用者の社会進出・自立などへの弊害



となる要素を抽出し、この先を見据えた持続可能な事業運営をするべく、サービスの内容や人材育成などを見直しています。具体的には、日中支援の在り方や人員配置方法、独居へ向けた取り組みなどです。地域と共に利用者と共に在り続けるために、法人として事業所としてより良いサービス提供とサービスの質向上に努めてまいります。



グループホーム さてっぷ



新型コロナが5類に移行後、5・6月と地域のイベントに参加しました。利用者さんやご家族の方も来て頂き、大変盛り上がりました。

今後は地域のイベントにどんどん参加していきたいです。パラコードを使った新作のスマートホルダーの販売も始めましたので、楽しみにして下さい。

活動については、「まるまる音楽の日」を6月に行いました。利用者さんの日頃の活動の発表や職員によるウクレレ演奏もあり、皆さん楽しんで頂けたようです。同じく6月に「マント付きてるてる坊主」作りを集団活動で行いました。かわいいてるてる坊主が出来上がり、うつとうしい梅雨も楽しくなりそうな予感です。

入浴も毎月イベント浴を行っています。4月紅茶湯、5月菖蒲湯、6月炭湯、7月レモン湯、8月ミント湯。安全に入浴するだけでなく、楽しみになって頂ければと思っています。



福祉の魅力

福祉の魅力を世界に発信すべく、社会福祉法人や福祉に関する企業 13 法人が手を取り合い、福祉の魅力向上実行委員会を立ち上げました。

これから春夏秋冬と 1 年間をかけて 4 本のアニメーション CM が公開されます。これらのアニメーション CM を通じて介護の世界、福祉の魅力を知っていただけたら幸いです。

脚本・編集・監督に藤橋誠氏、作画監督に坂本サク氏、尚美学園大学、尚美学園大学の学生、福祉の現場の方々にもご協力をいただき制作しました。曲はピアニストの松尾優さんです。現在、春編と夏編を公開していますので、是非ご覧ください。



下記 URL または
QR コードより



▶ Your life change my life 春編 - YouTube ▶ 『Your life change my life 夏編』 - YouTube

『め組』のおしゃらせ

めぐみ祭について



新型コロナウイルスが 5 類に移行され様々な制限が緩和されてきましたが、当法人の今年度のめぐみ祭りは、感染症対策をおこないながらの開催となります。そのため、各事業所のご利用者様、ご家族様のみの参加制限（一般の方のご参加はご遠慮いただいております）、飲食制限などがありますが、皆様に楽しんでいただけるようなめぐみ祭りを準備しております。めぐみ祭りの様子は、インスタグラムや次回めぐみの森でご報告させていただきます。

来年度は、コロナ禍前のようにご利用者様、ご家族様、地域の方々など皆様をご招待して開催できればと思っておりますので、その際は再度ご案内させていただきますので宜しくお願ひ致します。

